

がん化学療法レジメン

第1版 改訂日

登録日	H29.11.9	実施区分	<input type="checkbox"/> 入院のみ <input checked="" type="checkbox"/> 入院及び外来	初回入院	<input checked="" type="checkbox"/> 必要
レジメン番号	骨髄腫(MM)-011	診療科名	血液内科		
レジメン名	DBd療法				
レジメン補足	ダラツムマブ+ボルテゾミブ+デキサメタゾン				
がん腫	再発又は難治性の多発性骨髄腫				

<1~3コース目>

薬剤名	漏出	投与量	1(週)							2							3							4						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ダラツムマブ (ダラザレックス)		16mg/kg	●																											
ボルテゾミブ (ベルケイド)		1.3mg/m ²	●			●																								
デキサメタゾン (レナデックス)		20mg/日 (※)	●	●		●	●																							

<4~8コース目>

薬剤名	漏出	投与量	1(週)							2							3							4						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ダラツムマブ (ダラザレックス)		16mg/kg	●																											
ボルテゾミブ (ベルケイド)		1.3mg/m ²	●			●																								
デキサメタゾン (レナデックス)		20mg/日 (※)	●	●		●	●																							
1コース期間	21日		目標コース数							<input type="checkbox"/> 有 (コース)							<input checked="" type="checkbox"/> 無 (PDまで)													
点滴時間	(初回) 8時間 (2回目) 5時間 (3回目以降) 4時間																													
注意事項など	インラインフィルター付き輸液セットを用いること 点滴開始1~3時間前に副腎皮質ホルモンとアセトアミノフェン(650-1,000mg)、抗ヒスタミン剤を投与すること 《ダラツムマブの投与について》 1-3コース目はday 1, 8, 15に、4-8コース目はday 1にのみ投与すること 9コース目以降はday 1にダラツムマブのみ4週毎に投与すること 9コース目以降は(MM-12)ダラツムマブ単剤維持療法のレジメンに移行 《デキサメタゾンの投与について(※)》 内服もしくは静脈内投与を行う ダラツムマブ投与日はインフュージョンリアクション予防のためダラツムマブ投与開始前に投与すること																													

Day 1, 8 (4~8コースはDay1のみ)

《メイン》 インラインフィルター付き輸液セット

投与順序	投与薬剤名	投与量 単位	点滴時間 投与方法
①	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	皮下注
①	生食	100mL	ルートキープ
②	生食(#)	1000mL	右図(※) 点滴
	ダラツムマブ	16mg/kg	
②の投与終了後、①の残りの生食でフラッシュ			

※投与速度※

《初回、2回目》

開始-1時間 : 50mL/H
 1時間-2時間 : 100mL/H
 2時間-3時間 : 150mL/H
 3時間-終了 : 200mL/H

《3回目以降》

開始-1時間 : 100mL/H
 1時間-2時間 : 150mL/H
 2時間-終了 : 200mL/H

初回及び2回目投与時に最終速度が100mL/H以上で
 インフュージョンリアクションが認められなかった場合、
 100mL/Hから開始することができる。

Day 4, 11

投与順序	投与薬剤名	投与量 単位	点滴時間 投与方法
①	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	皮下注

Day 15 (4~8コースは投与なし)

《メイン》 インラインフィルター付き輸液セット

投与順序	投与薬剤名	投与量 単位	点滴時間 投与方法
①	生食	100mL	ルートキープ
②	生食(#)	1000mL	右図(※) 点滴
	ダラツムマブ	16mg/kg	
②の投与終了後、①の残りの生食でフラッシュ			

: 希釈用の生食について

初回投与開始時から3時間以内にインフュージョンリアクションが
 認められなかった場合、500mLにすることができる